

試 験 成 績 書

試料名	フランジパッキン		
施設名	西堀ローサ		
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1		
採取箇所	地下1階 店舗天井裏 旧排気ダクト		
採取年月日	令和2年11月25日		
採取者	検査機関		
特記事項			
石 綿	単 位	定性結果	試 験 の 方 法
クリソタイル	-	含有	備考(1)
アモサイト	-	含有なし	備考(1)
クロシドライト	-	含有なし	備考(1)
トレモライト	-	含有なし	備考(1)
アクチノライト	-	含有なし	備考(1)
アンソフィライト	-	含有なし	備考(1)
-以下余白-			
備考	(1) JIS A 1481-2:2016 建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第2部：試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法		

試料名	フレンジパッキン
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下1階 店舗天井裏 旧排気ダクト
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

一次分析試料の作成方法（試料粉碎方法）

粉碎に使用した粉碎器の名称及び形式	粉碎器の名称	ボールミル
	粉碎器の製造業者・形式	フリッチュ ミニミルP-23
標準ふるいの目開き	425 μ m	

使用した測定機器

1) X線回折装置製造業者、型式

X線回折装置製造業者、型式	製造業者	リガク
	形式	Ultima IV (Protectus)

2) 位相差・分散顕微鏡の型式

顕微鏡の製造業者・型式	製造業者	ニコン
	形式	ECLIPSE 80i TP-DSPH
照明系	形式	12V100Wロングライフハロゲンランプ
コンデンサ	形式	C-C Phコンデンサ
対物レンズ	形式	PlanFluor40 \times /0.75

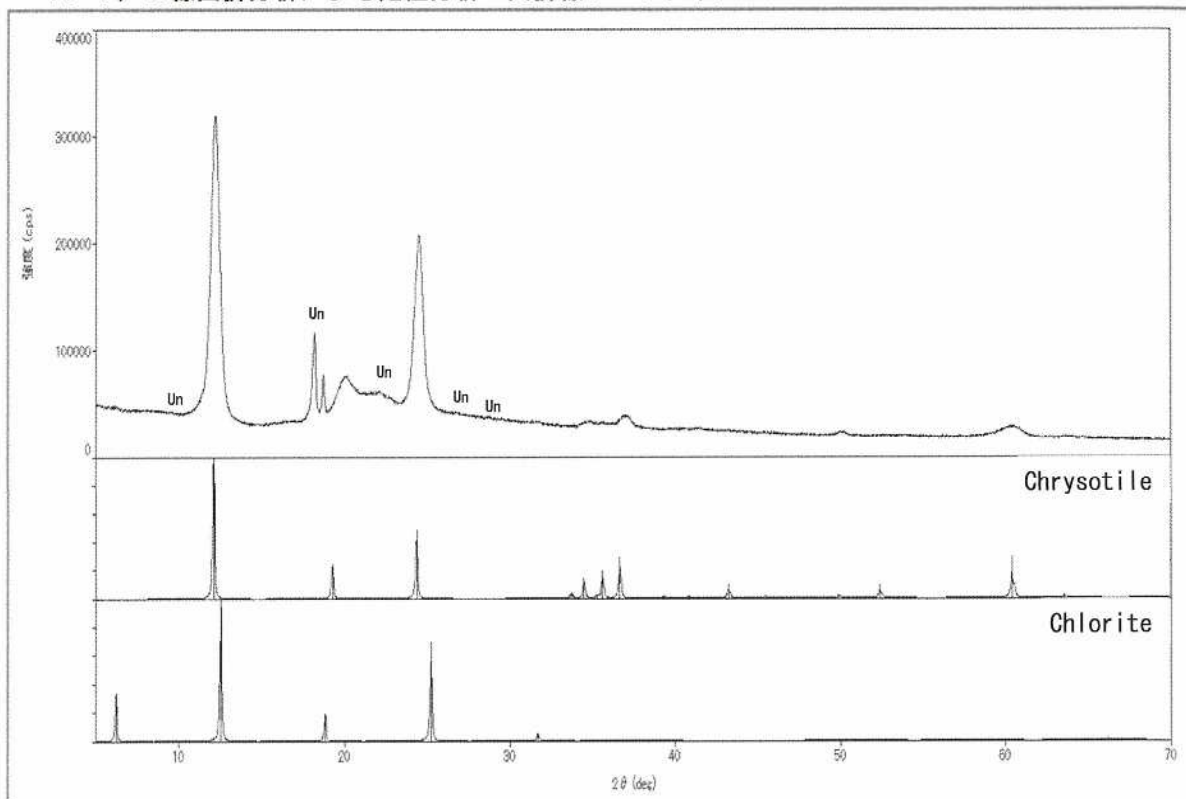
判定結果

1) X線回折装置の定性条件

設定項目	測定条件
X線対陰極	Cu
管電圧 (kV)	40
管電流 (mA)	40
単色化 (K β 線の除去)	K β フィルター
検出器	D/tex Ultra
フルスケール (cps)	オートスケール
時定数 (s)	—
走査速度 ($^{\circ}$ /min)	10
発散縦制限スリット (mm)	10.00
発散スリット ($^{\circ}$)	1/2
散乱スリット (mm)	8.00
受光スリット (mm)	解放
走査範囲 ($^{\circ}$, 2θ)	5 $^{\circ}$ ~ 70 $^{\circ}$

試料名	フランチパッキン
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通 8 9 4 - 1
採取箇所	地下1階 店舗天井裏 旧排気ダクト
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

1. 1) X線回折分析による定性分析 回折線プロファイル



「ピーク記号」

Chrysotile:クリソタイル Grunerite:アモサイト Riebeckite:クロシドライト
Tremolite/Actinolite:トレモライト/アクチノライト Anthophyllite:アンソフィライト
Calcite:カルサイト Quartz:石英 Tridymite:トリジマイト Cristobalite:クリストバライト
Vermiculite:バーミキュライト Hydrobiotite:ハイドロバイオタイト Brucite:ブルーサイト
Sepiolite:セピオライト Chlorite:クロライト Mica:マイカ Illite:イライト Feldspar:長石
Anhydrite:硬石膏 Rutile:酸化チタン Lizardite:リザルダイト Un:未同定ピーク

「注意事項」 (2θ) 5° ~ 70° のX線回折プロファイルを添付。

1. 2) X線回折分析による定性分析結果

アスベストの種類	定性分析結果
クリソタイル	有
アモサイト	無
クロシドライト	無
トレモライト/アクチノライト	無
アンソフィライト	無

試料名	フランチパッキン
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下1階 店舗天井裏 旧排気ダクト
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

2) 位相差・分散顕微鏡による定性分析

2. 1) 分析室の温度

分析室の温度 (°C)	24.4°C (サーモプレート温度 25.0°C)
-------------	---------------------------

2. 2) 分析結果記入欄

・アスベストの種類 (クリソタイル) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.550$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	102	1000	48	5
2	104	1000	57	2
3	104	1000	55	1
合計	310	3000	160	8

・アスベストの種類 (アモサイト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.680$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	104	1000	0	0
2	106	1000	0	0
3	105	1000	0	0
合計	315	3000	0	0

・アスベストの種類 (クロシドライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.690$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	107	1000	0	0
2	103	1000	0	0
3	105	1000	0	0
合計	315	3000	0	0

・アスベストの種類 (トレモライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.620$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	103	1000	0	0
2	101	1000	0	0
3	105	1000	0	0
合計	309	3000	0	0

試料名	フランチパッキン
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下1階 店舗天井裏 旧排気ダクト
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

・アスベストの種類 (アクチノライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.626$ 又は 1.628

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	106	1000	0	0
2	104	1000	0	0
3	103	1000	0	0
合計	313	3000	0	0

・アスベストの種類 (アンソフィライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.618$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	104	1000	0	0
2	107	1000	0	0
3	103	1000	0	0
合計	314	3000	0	0

2. 3) 位相差・分散顕微鏡による定性分析結果

アスベストの種類	定性分析結果
クリソタイル	有
アモサイト	無
クロシドライト	無
トレモライト	無
アクチノライト	無
アンソフィライト	無

3) X線回折分析方法及び位相差・分散顕微鏡の定性分析結果に基づく最終判定結果

アスベストの種類	定性分析結果			アスベスト 含有最終判定結果
	X線回折分析法	分散染色法		アスベスト 含有の有無
	回折線ピーク の有無	3000粒子中の アスペクト比3以上 の繊維状粒子数	アスベストの有無	
クリソタイル	有	160	有	クリソタイル含有
アモサイト	無	0	無	無
クロシドライト	無	0	無	無
トレモライト	無	0	無	無
アクチノライト		0	無	無
アンソフィライト		0	無	無

試 験 成 績 書

試料名	吹付け材		
施設名	西堀ローサ		
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1		
採取箇所	地下2階 機械室 No.1、No.10 天井		
採取年月日	令和2年11月25日		
採取者	検査機関		
特記事項			
石 綿	単 位	定性結果	試 験 の 方 法
クリソタイル	-	含有	備考(1)
アモサイト	-	含有なし	備考(1)
クロシドライト	-	含有なし	備考(1)
トレモライト	-	含有なし	備考(1)
アクチノライト	-	含有なし	備考(1)
アンソフィライト	-	含有なし	備考(1)
-以下余白-			
備考	(1) JIS A 1481-2:2016 建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第2部：試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法		

試料名	吹付け材
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通 8 9 4 - 1
採取箇所	地下 2 階 機械室 No. 1、No. 1 0 天井
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

一次分析試料の作成方法（試料粉碎方法）

粉碎に使用した粉碎器の名称及び形式	粉碎器の名称	ボールミル
	粉碎器の製造業者・形式	フリッチュ ミニミルP-23
標準ふるいの目開き	425 μ m	

使用した測定機器

1) X線回折装置製造業者、型式

X線回折装置製造業者、型式	製造業者	リガク
	形式	Ultima IV (Protectus)

2) 位相差・分散顕微鏡の型式

顕微鏡の製造業者・型式	製造業者	ニコン
	形式	ECLIPSE 80i TP-DSPH
照明系	形式	12V100Wロングライフハロゲンランプ
コンデンサ	形式	C-C Phコンデンサ
対物レンズ	形式	PlanFluor 40 \times /0.75

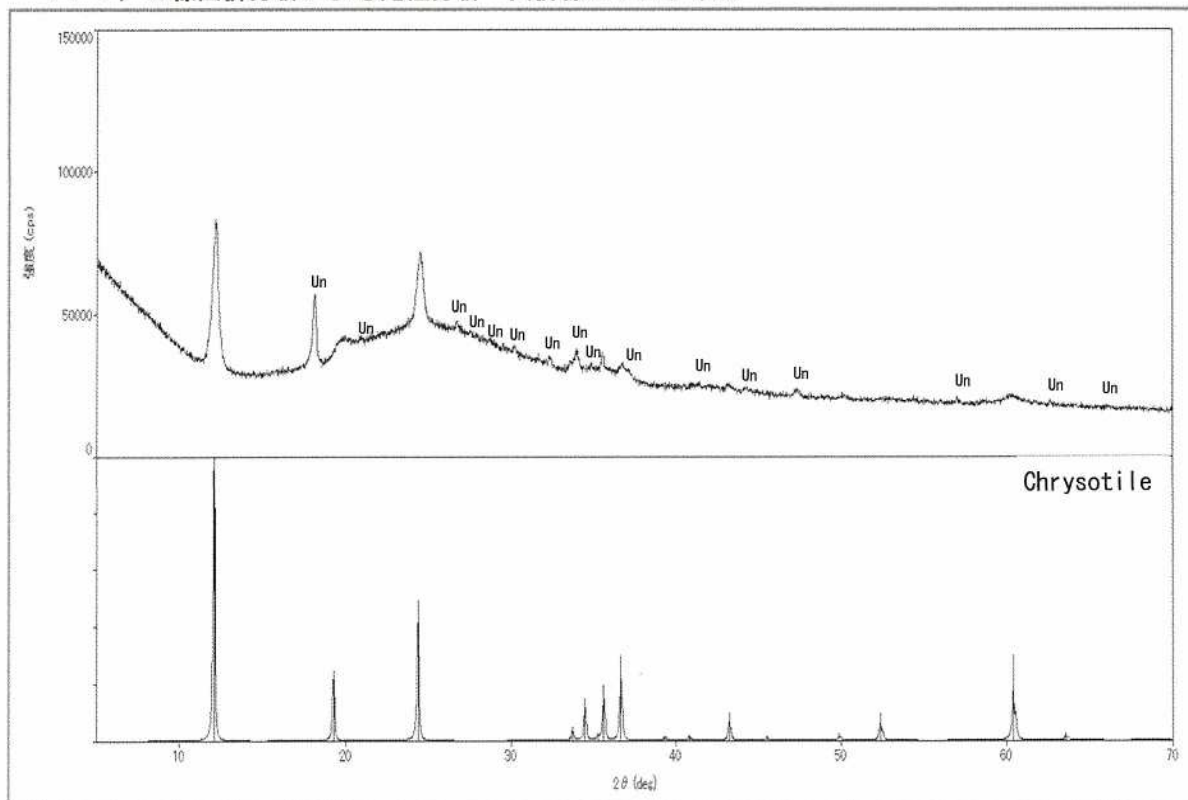
判定結果

1) X線回折装置の定性条件

設定項目	測定条件
X線対陰極	Cu
管電圧 (kV)	40
管電流 (mA)	40
単色化 (K β 線の除去)	K β フィルター
検出器	D/t e X Ultra
フルスケール (cps)	オートスケール
時定数 (s)	—
走査速度 ($^{\circ}$ /min)	10
発散縦制限スリット (mm)	10.00
発散スリット ($^{\circ}$)	1/2
散乱スリット (mm)	8.00
受光スリット (mm)	解放
走査範囲 ($^{\circ}$, 2θ)	5 $^{\circ}$ ~ 70 $^{\circ}$

試料名	吹付け材
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通 8 9 4 - 1
採取箇所	地下 2 階 機械室 No. 1、No. 1 0 天井
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

1. 1) X線回折分析による定性分析 回折線プロファイル



「ピーク記号」

Chrysotile:クリソタイル Grunerite:アモサイト Riebeckite:クロシドライト
Tremolite/Actinolite:トレモライト/アクチノライト Anthophyllite:アンソフィライト
Calcite:カルサイト Quartz:石英 Tridymite:トリジマイト Cristobalite:クリストバライト
Vermiculite:バーミキュライト Hydrobiotite:ハイドロバイオタイト Brucite:ブルーサイト
Sepiolite:セピオライト Chlorite:クロライト Mica:マイカ Illite:イライト Feldspar:長石
Anhydrite:硬石膏 Rutile:酸化チタン Lizardite:リザルダイト Un:未同定ピーク

「注意事項」(2θ) 5° ~ 70° のX線回折プロファイルを添付。

1. 2) X線回折分析による定性分析結果

アスベストの種類	定性分析結果
クリソタイル	有
アモサイト	無
クロシドライト	無
トレモライト/アクチノライト	無
アンソフィライト	無

試料名	吹付け材
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下2階 機械室 No.1、No.10 天井
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

2) 位相差・分散顕微鏡による定性分析

2. 1) 分析室の温度

分析室の温度 (°C)	24.4°C (サーモプレート温度 25.0°C)
-------------	---------------------------

2. 2) 分析結果記入欄

・アスベストの種類 (クリソタイル) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.550$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	101	1000	35	21
2	108	1000	32	19
3	105	1000	37	20
合計	314	3000	104	60

・アスベストの種類 (アモサイト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.680$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	106	1000	0	0
2	102	1000	0	0
3	105	1000	0	0
合計	313	3000	0	0

・アスベストの種類 (クロソドライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.690$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	102	1000	0	0
2	103	1000	0	0
3	106	1000	0	0
合計	311	3000	0	0

・アスベストの種類 (トレモライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.620$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	105	1000	0	0
2	104	1000	0	0
3	105	1000	0	0
合計	314	3000	0	0

試料名	吹付け材
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下2階 機械室 No.1、No.10 天井
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

・アスベストの種類 (アクチノライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.626$ 又は 1.628

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	103	1000	0	0
2	108	1000	0	0
3	101	1000	0	0
合計	312	3000	0	0

・アスベストの種類 (アンソフィライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.618$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	104	1000	0	0
2	103	1000	0	0
3	105	1000	0	0
合計	312	3000	0	0

2. 3) 位相差・分散顕微鏡による定性分析結果

アスベストの種類	定性分析結果
クリソタイル	有
アモサイト	無
クロシドライト	無
トレモライト	無
アクチノライト	無
アンソフィライト	無

3) X線回折分析方法及び位相差・分散顕微鏡の定性分析結果に基づく最終判定結果

アスベストの種類	定性分析結果			アスベスト 含有最終判定結果
	X線回折分析法	分散染色法		アスベスト 含有の有無
	回折線ピーク の有無	3000粒子中の アスペクト比3以上 の繊維状粒子数	アスベストの有無	
クリソタイル	有	104	有	クリソタイル含有
アモサイト	無	0	無	無
クロシドライト	無	0	無	無
トレモライト	無	0	無	無
アクチノライト		0	無	無
アンソフィライト	無	0	無	無

試 験 成 績 書

試料名	配管エルボー水練り保温材			
施設名	西堀ローサ			
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1			
採取箇所	地下2階 機械室 No.10 柱			
採取年月日	令和2年11月25日			
採取者	検査機関			
特記事項				
	石 綿	単 位	定性結果	試 験 の 方 法
	クリソタイル	-	含有なし	備考(1)
	アモサイト	-	含有	備考(1)
	クロシドライト	-	含有なし	備考(1)
	トレモライト	-	含有	備考(1)
	アクチノライト	-	含有なし	備考(1)
	アンソフィライト	-	含有なし	備考(1)
	-以下余白-			
備 考	(1) JIS A 1481-2:2016 建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第2部：試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法			

試料名	配管エルボー水練り保温材
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通 8 9 4 - 1
採取箇所	地下 2 階 機械室 No.1 0 柱
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

一次分析試料の作成方法（試料粉碎方法）

粉碎に使用した粉碎器の名称 及び形式	粉碎器の名称	ボールミル
	粉碎器の 製造業者・形式	フリッチュ ミニミルP-23
標準ふるいの目開き	425 μ m	

使用した測定機器

1) X線回折装置製造業者, 型式

X線回折装置製造業者, 型式	製造業者	リガク
	形式	Ultima IV (Protectus)

2) 位相差・分散顕微鏡の型式

顕微鏡の製造業者・型式	製造業者	ニコン
	形式	ECLIPSE 80iTP-DSPH
照明系	形式	12V100Wロングライフハロゲンランプ
コンデンサ	形式	C-C Phコンデンサ
対物レンズ	形式	PlanFluor40 \times /0.75

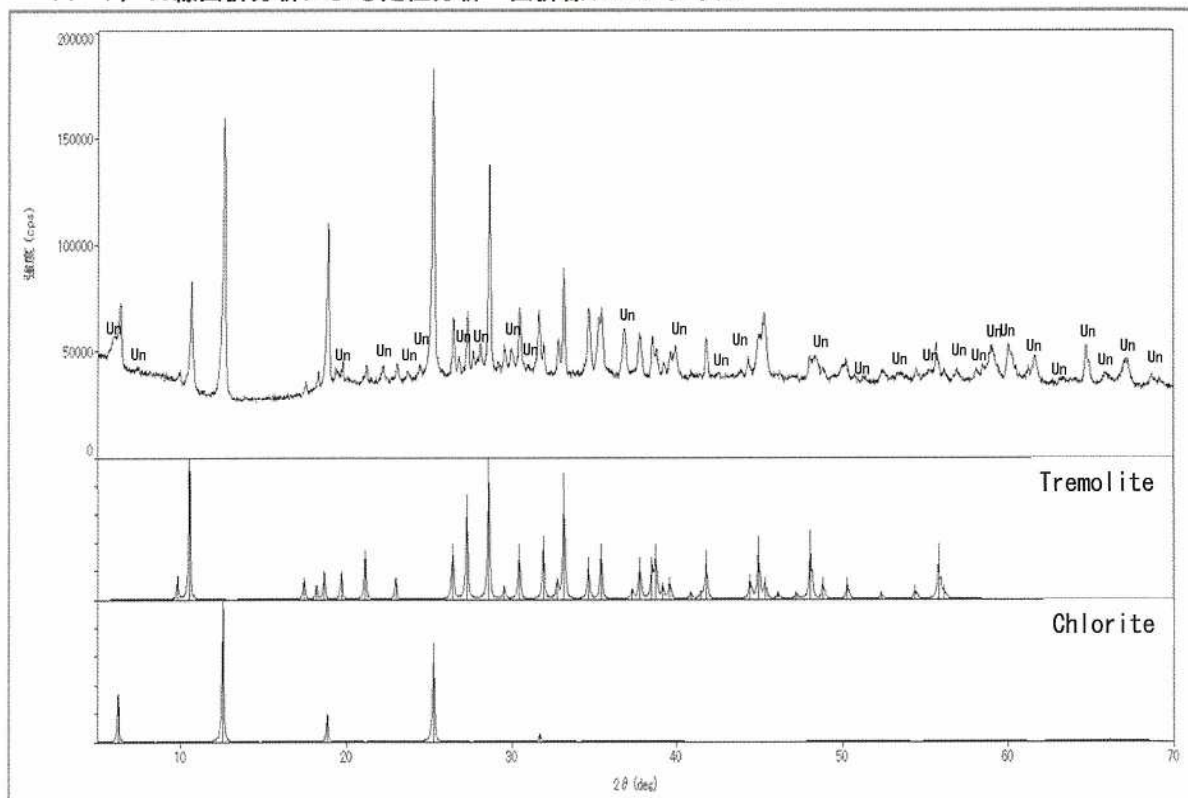
判定結果

1) X線回折装置の定性条件

設定項目	測定条件
X線対陰極	Cu
管電圧 (kV)	40
管電流 (mA)	40
単色化 (K β 線の除去)	K β フィルター
検出器	D/tex Ultra
フルスケール (cps)	オートスケール
時定数 (s)	—
走査速度 ($^{\circ}$ /min)	10
発散縦制限スリット (mm)	10.00
発散スリット ($^{\circ}$)	1/2
散乱スリット (mm)	8.00
受光スリット (mm)	解放
走査範囲 ($^{\circ}$, 2θ)	$5^{\circ} \sim 70^{\circ}$

試料名	配管エルボ-水練り保温材
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通 8 9 4 - 1
採取箇所	地下 2 階 機械室 No. 1 0 柱
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

1. 1) X線回折分析による定性分析 回折線プロファイル



「ピーク記号」

Chrysotile:クリソタイル Grunerite:アモサイト Riebeckite:クロシドライト
 Tremolite/Actinolite:トレモライト/アクチノライト Anthophyllite:アンソフィライト
 Calcite:カルサイト Quartz:石英 Tridymite:トリジマイト Cristobalite:クリストバライト
 Vermiculite:バーミキュライト Hydrobiotite:ハイドロバイオタイト Brucite:ブルーサイト
 Sepiolite:セピオライト Chlorite:クロライト Mica:マイカ Illite:イライト Feldspar:長石
 Anhydrite:硬石膏 Rutile:酸化チタン Lizardite:リザルダイト Un:未同定ピーク

「注意事項」 (2θ) 5° ~ 70° のX線回折プロファイルを添付。

1. 2) X線回折分析による定性分析結果

アスベストの種類	定性分析結果
クリソタイル	無
アモサイト	無
クロシドライト	無
トレモライト/アクチノライト	有
アンソフィライト	無

試料名	配管エルボ一水練り保温材
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通 8 9 4 - 1
採取箇所	地下 2 階 機械室 No.1 0 柱
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

2) 位相差・分散顕微鏡による定性分析

2. 1) 分析室の温度

分析室の温度 (°C)	24.4°C (サーモプレート温度 25.0°C)
-------------	---------------------------

2. 2) 分析結果記入欄

・アスベストの種類 (クリソタイル) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.550$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比 3 以上の繊維状粒子数	粒子数
1	101	1000	0	26
2	104	1000	0	27
3	108	1000	0	31
合計	313	3000	0	84

・アスベストの種類 (アモサイト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.680$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比 3 以上の繊維状粒子数	粒子数
1	105	1000	14	2
2	102	1000	11	1
3	104	1000	16	1
合計	311	3000	41	4

・アスベストの種類 (クロソドライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.690$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比 3 以上の繊維状粒子数	粒子数
1	103	1000	0	0
2	105	1000	0	0
3	105	1000	0	0
合計	313	3000	0	0

・アスベストの種類 (トレモライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.620$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比 3 以上の繊維状粒子数	粒子数
1	103	1000	104	84
2	106	1000	101	83
3	102	1000	96	91
合計	311	3000	301	258

試料名	配管エルボー水練り保温材
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下2階 機械室 No.10 柱
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

・アスベストの種類 (アクチノライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.626$ 又は 1.628

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	104	1000	0	172
2	105	1000	0	163
3	101	1000	0	174
合計	310	3000	0	509

・アスベストの種類 (アンソフィライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.618$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	101	1000	0	168
2	105	1000	0	165
3	106	1000	0	159
合計	312	3000	0	492

2. 3) 位相差・分散顕微鏡による定性分析結果

アスベストの種類	定性分析結果
クリソタイル	無
アモサイト	有
クロシドライト	無
トレモライト	有
アクチノライト	無
アンソフィライト	無

3) X線回折分析方法及び位相差・分散顕微鏡の定性分析結果に基づく最終判定結果

アスベストの種類	定性分析結果			アスベスト 含有最終判定結果
	X線回折分析法	分散染色法		アスベスト 含有の有無
	回折線ピーク の有無	3000粒子中の アスペクト比3以上 の繊維状粒子数	アスベストの有無	
クリソタイル	無	0	無	無
アモサイト	無	41	有	アモサイト含有
クロシドライト	無	0	無	無
トレモライト	有	301	有	トレモライト含有
アクチノライト		0	無	
アンソフィライト	無	0	無	無

試 験 成 績 書

試料名	フランジパッキン			
施設名	西堀ローサ			
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1			
採取箇所	地下2階 機械室 No.10 旧排気ダクト			
採取年月日	令和2年11月25日			
採取者	検査機関			
特記事項				
	石 綿	単 位	定性結果	試 験 の 方 法
	クリソタイル	-	含有	備考(1)
	アモサイト	-	含有なし	備考(1)
	クロシドライト	-	含有なし	備考(1)
	トレモライト	-	含有なし	備考(1)
	アクチノライト	-	含有なし	備考(1)
	アンソフィライト	-	含有なし	備考(1)
	-以下余白-			
備考	(1) JIS A 1481-2:2016 建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第2部：試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法			

試料名	フレンジパッキン
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下2階 機械室 No.10 旧排気ダクト
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

一次分析試料の作成方法（試料粉碎方法）

粉碎に使用した粉碎器の名称及び形式	粉碎器の名称	ボールミル
	粉碎器の製造業者・形式	フリッチュ ミニミルP-23
標準ふるいの目開き	425 μ m	

使用した測定機器

1) X線回折装置製造業者、型式

X線回折装置製造業者、型式	製造業者	リガク
	形式	Ultima IV (Protectus)

2) 位相差・分散顕微鏡の型式

顕微鏡の製造業者・型式	製造業者	ニコン
	形式	ECLIPSE 80i TP-DSPH
照明系	形式	12V100Wロングライフハロゲンランプ
コンデンサ	形式	C-C Phコンデンサ
対物レンズ	形式	PlanFluor 40 \times /0.75

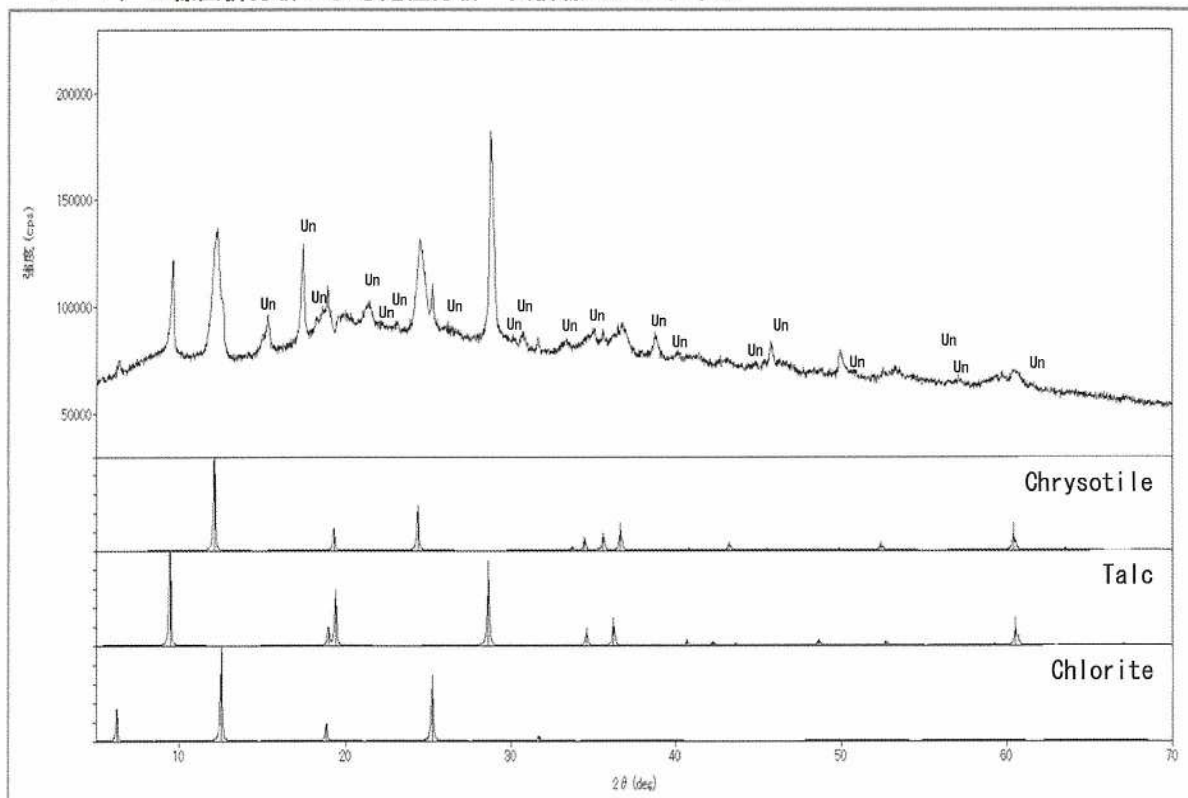
判定結果

1) X線回折装置の定性条件

設定項目	測定条件
X線対陰極	Cu
管電圧 (kV)	40
管電流 (mA)	40
単色化 (K β 線の除去)	K β フィルター
検出器	D/tex Ultra
フルスケール (cps)	オートスケール
時定数 (s)	—
走査速度 ($^{\circ}$ /min)	10
発散縦制限スリット (mm)	10.00
発散スリット ($^{\circ}$)	1/2
散乱スリット (mm)	8.00
受光スリット (mm)	解放
走査範囲 ($^{\circ}$, 2θ)	5 $^{\circ}$ ~ 70 $^{\circ}$

試料名	フランチパッキン
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通 8 9 4 - 1
採取箇所	地下 2 階 機械室 No. 1 0 旧排気ダクト
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

1. 1) X線回折分析による定性分析 回折線プロファイル



「ピーク記号」

Chrysotile:クリソタイル Grunerite:アモサイト Riebeckite:クロシドライト
Tremolite/Actinolite:トレモライト/アクチノライト Anthophyllite:アンソフィライト
Calcite:カルサイト Quartz:石英 Tridymite:トリジマイト Cristobalite:クリストバライト
Vermiculite:バーミキュライト Hydrobiotite:ハイドロバイオタイト Brucite:ブルーサイト
Sepiolite:セピオライト Chlorite:クロライト Mica:マイカ Illite:イライト Feldspar:長石
Anhydrite:硬石膏 Lizardite:リザルダイト Rutile:酸化チタン Un:未同定ピーク Talc:タルク

「注意事項」 (2θ) 5° ~ 70° のX線回折プロファイルを添付。

1. 2) X線回折分析による定性分析結果

アスベストの種類	定性分析結果
クリソタイル	有
アモサイト	無
クロシドライト	無
トレモライト/アクチノライト	無
アンソフィライト	無

試料名	フランチパッキン
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下2階 機械室 No.10 旧排気ダクト
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

2) 位相差・分散顕微鏡による定性分析

2. 1) 分析室の温度

分析室の温度 (°C)	24.4°C (サーモプレート温度 25.0°C)
-------------	---------------------------

2. 2) 分析結果記入欄

・アスベストの種類 (クリソタイル) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.550$

試料 No.	n 計数視野数	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	105	1000	27	67
2	103	1000	34	70
3	102	1000	29	74
合計	310	3000	90	211

・アスベストの種類 (アモサイト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.680$

試料 No.	n 計数視野数	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	105	1000	0	0
2	102	1000	0	0
3	104	1000	0	0
合計	311	3000	0	0

・アスベストの種類 (クロシドライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.690$

試料 No.	n 計数視野数	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	104	1000	0	0
2	105	1000	0	0
3	104	1000	0	0
合計	313	3000	0	0

・アスベストの種類 (トレモライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.620$

試料 No.	n 計数視野数	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	105	1000	0	0
2	105	1000	0	0
3	102	1000	0	0
合計	312	3000	0	0

試料名	フランチパッキン
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下2階 機械室 No.10 旧排気ダクト
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

・アスベストの種類 (アクチノライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.626$ 又は 1.628

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	103	1000	0	0
2	102	1000	0	0
3	106	1000	0	0
合計	311	3000	0	0

・アスベストの種類 (アンソフィライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.618$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	102	1000	0	0
2	105	1000	0	0
3	103	1000	0	0
合計	310	3000	0	0

2. 3) 位相差・分散顕微鏡による定性分析結果

アスベストの種類	定性分析結果
クリソタイル	有
アモサイト	無
クロシドライト	無
トレモライト	無
アクチノライト	無
アンソフィライト	無

3) X線回折分析方法及び位相差・分散顕微鏡の定性分析結果に基づく最終判定結果

アスベストの種類	定性分析結果			アスベスト 含有最終判定結果
	X線回折分析法	分散染色法		アスベスト 含有の有無
	回折線ピーク の有無	3000粒子中の アスペクト比3以上 の繊維状粒子数	アスベストの有無	
クリソタイル	有	90	有	クリソタイル含有
アモサイト	無	0	無	無
クロシドライト	無	0	無	無
トレモライト	無	0	無	無
アクチノライト		0	無	無
アンソフィライト	無	0	無	無

試 験 成 績 書

試料名	塗材		
施設名	西堀ローサ		
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1		
採取箇所	地下2階 機械室 No.1、No.10 柱		
採取年月日	令和2年11月25日		
採取者	検査機関		
特記事項			
	石 綿	単 位	定性結果
	クリソタイル	-	含有なし
	アモサイト	-	含有なし
	クロシドライト	-	含有なし
	トレモライト	-	含有なし
	アクチノライト	-	含有なし
	アンソフィライト	-	含有なし
	-以下余白-		
備 考	(1) JIS A 1481-2:2016 建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第2部：試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法		

試料名	塗材
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下2階 機械室 No.1、No.10 柱
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

一次分析試料の作成方法（試料粉碎方法）

粉碎に使用した粉碎器の名称 及び形式	粉碎器の名称	ボールミル
	粉碎器の 製造業者・形式	フリッチュ ミニミルP-23
標準ふるいの目開き	425 μ m	

使用した測定機器

1) X線回折装置製造業者, 型式

X線回折装置製造業者, 型式	製造業者	リガク
	形式	Ultima IV (Protectus)

2) 位相差・分散顕微鏡の型式

顕微鏡の製造業者・型式	製造業者	ニコン
	形式	ECLIPSE 80iTP-DSPH
照明系	形式	12V100Wロングライフハロゲンランプ
コンデンサ	形式	C-C Phコンデンサ
対物レンズ	形式	PlanFluor 40 \times /0.75

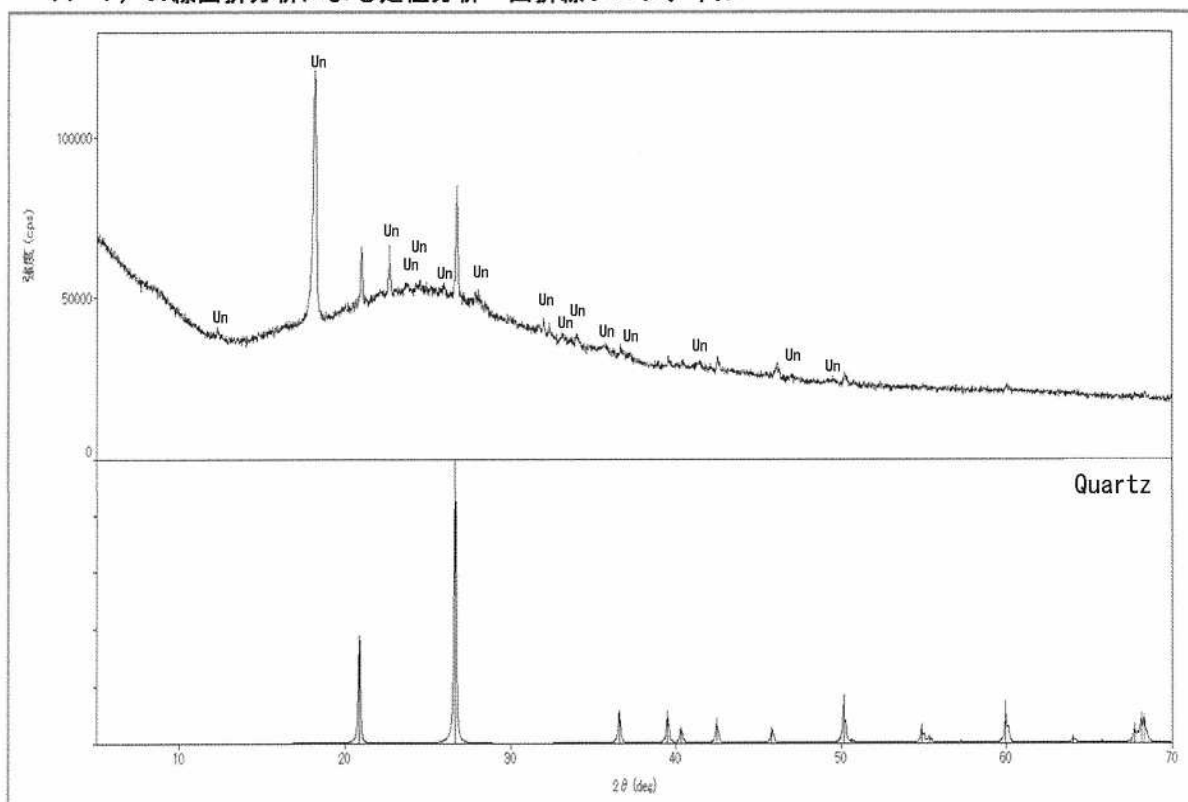
判定結果

1) X線回折装置の定性条件

設定項目	測定条件
X線対陰極	Cu
管電圧 (kV)	40
管電流 (mA)	40
単色化 (K β 線の除去)	K β フィルター
検出器	D/tex Ultra
フルスケール (cps)	オートスケール
時定数 (s)	—
走査速度 ($^{\circ}$ /min)	10
発散縦制限スリット (mm)	10.00
発散スリット ($^{\circ}$)	1/2
散乱スリット (mm)	8.00
受光スリット (mm)	解放
走査範囲 ($^{\circ}$, 2θ)	5 $^{\circ}$ ~ 70 $^{\circ}$

試料名	塗材
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通 8 9 4 - 1
採取箇所	地下2階 機械室 No.1、No.10 柱
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

1. 1) X線回折分析による定性分析 回折線プロファイル



「ピーク記号」

Chrysotile:クリソタイル Grunerite:アモサイト Riebeckite:クロシドライト
Tremolite/Actinolite:トレモライト/アクチノライト Anthophyllite:アンソフィライト
Calcite:カルサイト Quartz:石英 Tridymite:トリジマイト Cristobalite:クリストバライト
Vermiculite:バーミキュライト Hydrobiotite:ハイドロバイオタイト Brucite:ブルーサイト
Sepiolite:セピオライト Chlorite:クロライト Mica:マイカ Illite:イライト Feldspar:長石
Anhydrite:硬石膏 Rutile:酸化チタン Lizardite:リザルダイト Un:未同定ピーク

「注意事項」 (2θ) 5° ~ 70° のX線回折プロファイルを添付。

1. 2) X線回折分析による定性分析結果

アスベストの種類	定性分析結果
クリソタイル	無
アモサイト	無
クロシドライト	無
トレモライト/アクチノライト	無
アンソフィライト	無

試料名	塗材
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通 8 9 4 - 1
採取箇所	地下 2 階 機械室 No.1、No.10 柱
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

2) 位相差・分散顕微鏡による定性分析

2. 1) 分析室の温度

分析室の温度 (°C)	24.5°C (サーモプレート温度 25.0°C)
-------------	---------------------------

2. 2) 分析結果記入欄

・アスベストの種類 (クリソタイル) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.550$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比 3 以上の繊維状粒子数	粒子数
1	105	1000	0	19
2	104	1000	0	18
3	104	1000	0	15
合計	313	3000	0	52

・アスベストの種類 (アモサイト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.680$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比 3 以上の繊維状粒子数	粒子数
1	102	1000	0	0
2	104	1000	0	0
3	103	1000	0	0
合計	309	3000	0	0

・アスベストの種類 (クロシドライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.690$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比 3 以上の繊維状粒子数	粒子数
1	108	1000	0	0
2	102	1000	0	0
3	101	1000	0	0
合計	311	3000	0	0

・アスベストの種類 (トレモライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.620$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比 3 以上の繊維状粒子数	粒子数
1	106	1000	0	0
2	104	1000	0	0
3	103	1000	0	0
合計	313	3000	0	0

試料名	塗材
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下2階 機械室 No.1、No.10 柱
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

・アスベストの種類 (アクチノライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.626$ 又は 1.628

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	104	1000	0	0
2	105	1000	0	0
3	103	1000	0	0
合計	312	3000	0	0

・アスベストの種類 (アンソフィライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.618$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	103	1000	0	0
2	105	1000	0	0
3	105	1000	0	0
合計	313	3000	0	0

2. 3) 位相差・分散顕微鏡による定性分析結果

アスベストの種類	定性分析結果
クリソタイル	無
アモサイト	無
クロシドライト	無
トレモライト	無
アクチノライト	無
アンソフィライト	無

3) X線回折分析方法及び位相差・分散顕微鏡の定性分析結果に基づく最終判定結果

アスベストの種類	定性分析結果			アスベスト含有最終判定結果
	X線回折分析法	分散染色法		アスベスト含有の有無
	回折線ピークの有無	3000粒子中のアスペクト比3以上の繊維状粒子数	アスベストの有無	
クリソタイル	無	0	無	無
アモサイト	無	0	無	無
クロシドライト	無	0	無	無
トレモライト	無	0	無	無
アクチノライト		0	無	無
アンソフィライト	無	0	無	無

試 験 成 績 書

試料名	塗材			
施設名	西堀ローサ			
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1			
採取箇所	地下2階 駐車場 柱			
採取年月日	令和2年11月25日			
採取者	検査機関			
特記事項				
	石 綿	単 位	定性結果	試 験 の 方 法
	クリソタイル	-	含有なし	備考(1)
	アモサイト	-	含有なし	備考(1)
	クロシドライト	-	含有なし	備考(1)
	トレモライト	-	含有なし	備考(1)
	アクチノライト	-	含有なし	備考(1)
	アンソフィライト	-	含有なし	備考(1)
	-以下余白-			
備 考	(1) JIS A 1481-2:2016 建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第2部：試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法			

試料名	塗材
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通 8 9 4 - 1
採取箇所	地下 2 階 駐車場 柱
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

一次分析試料の作成方法（試料粉碎方法）

粉碎に使用した粉碎器の名称 及び形式	粉碎器の名称	ボールミル
	粉碎器の 製造業者・形式	フリッチュ ミニミルP-23
標準ふるいの目開き	425 μ m	

使用した測定機器

1) X線回折装置製造業者、型式

X線回折装置製造業者、型式	製造業者	リガク
	形式	Ultima IV (Protectus)

2) 位相差・分散顕微鏡の型式

顕微鏡の製造業者・型式	製造業者	ニコン
	形式	ECLIPSE 80i TP-DSPH
照明系	形式	12V100Wロングライフハロゲンランプ
コンデンサ	形式	C-C Phコンデンサ
対物レンズ	形式	PlanFluor 40 \times /0.75

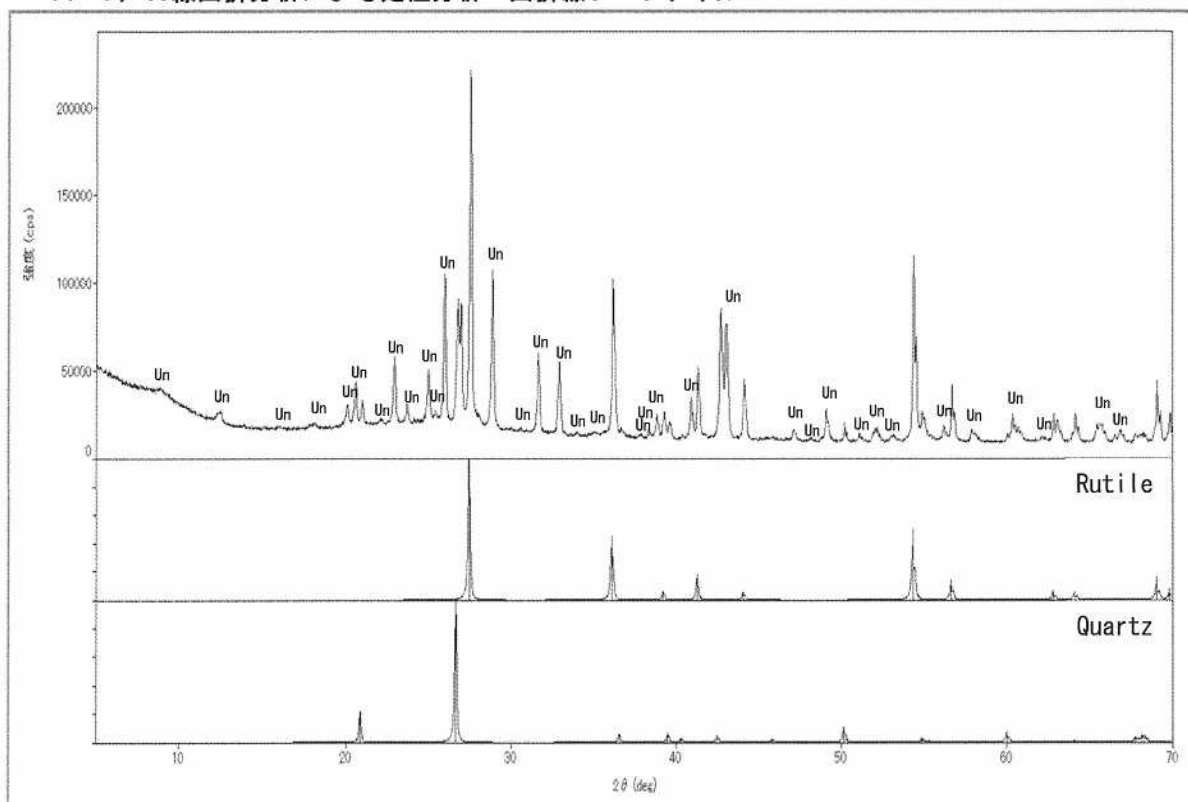
判定結果

1) X線回折装置の定性条件

設定項目	測定条件
X線対陰極	Cu
管電圧 (kV)	40
管電流 (mA)	40
単色化 (K β 線の除去)	K β フィルター
検出器	D/tex Ultra
フルスケール (cps)	オートスケール
時定数 (s)	—
走査速度 ($^{\circ}$ /min)	10
発散縦制限スリット (mm)	10.00
発散スリット ($^{\circ}$)	1/2
散乱スリット (mm)	8.00
受光スリット (mm)	解放
走査範囲 ($^{\circ}$, 2θ)	5 $^{\circ}$ ~ 70 $^{\circ}$

試料名	塗材
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通 8 9 4 - 1
採取箇所	地下 2 階 駐車場 柱
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

1. 1) X線回折分析による定性分析 回折線プロファイル



「ピーク記号」

Chrysotile:クリソタイル Grunerite:アモサイト Riebeckite:クロシドライト
Tremolite/Actinolite:トレモライト/アクチノライト Anthophyllite:アンソフィライト
Calcite:カルサイト Quartz:石英 Tridymite:トリジマイト Cristobalite:クリストバライト
Vermiculite:バーミキュライト Hydrobiotite:ハイドロバイオタイト Brucite:ブルーサイト
Sepiolite:セピオライト Chlorite:クロライト Mica:マイカ Illite:イライト Feldspar:長石
Anhydrite:硬石膏 Rutile:酸化チタン Lizardite:リザルダイト Un:未同定ピーク

「注意事項」 (2θ) 5° ~ 70° のX線回折プロファイルを添付。

1. 2) X線回折分析による定性分析結果

アスベストの種類	定性分析結果
クリソタイル	無
アモサイト	無
クロシドライト	無
トレモライト/アクチノライト	無
アンソフィライト	無

試料名	塗材
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下2階 駐車場 柱
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

2) 位相差・分散顕微鏡による定性分析

2. 1) 分析室の温度

分析室の温度 (°C)	24.4°C (サーモプレート温度 25.0°C)
-------------	---------------------------

2. 2) 分析結果記入欄

・アスベストの種類 (クリソタイル) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.550$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	107	1000	0	21
2	105	1000	0	14
3	104	1000	0	15
合計	316	3000	0	50

・アスベストの種類 (アモサイト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.680$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	101	1000	0	0
2	102	1000	0	0
3	110	1000	0	0
合計	313	3000	0	0

・アスベストの種類 (クロシドライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.690$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	105	1000	0	0
2	105	1000	0	0
3	106	1000	0	0
合計	316	3000	0	0

・アスベストの種類 (トレモライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}} = 1.620$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	102	1000	0	0
2	108	1000	0	0
3	105	1000	0	0
合計	315	3000	0	0

試料名	塗材
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下2階 駐車場 柱
採取年月日	令和2年11月25日
採取者	検査機関

・アスベストの種類 (アクチノライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ} = 1.626$ 又は 1.628

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	101	1000	0	0
2	104	1000	0	0
3	108	1000	0	0
合計	313	3000	0	0

・アスベストの種類 (アンソフィライト) 屈折率 $n_D^{25^\circ} = 1.618$

試料 No.	n	計数粒子数 (個数)	分散色を呈した粒子数 (個数)	
			アスペクト比3以上の繊維状粒子数	粒子数
1	108	1000	0	0
2	103	1000	0	0
3	104	1000	0	0
合計	315	3000	0	0

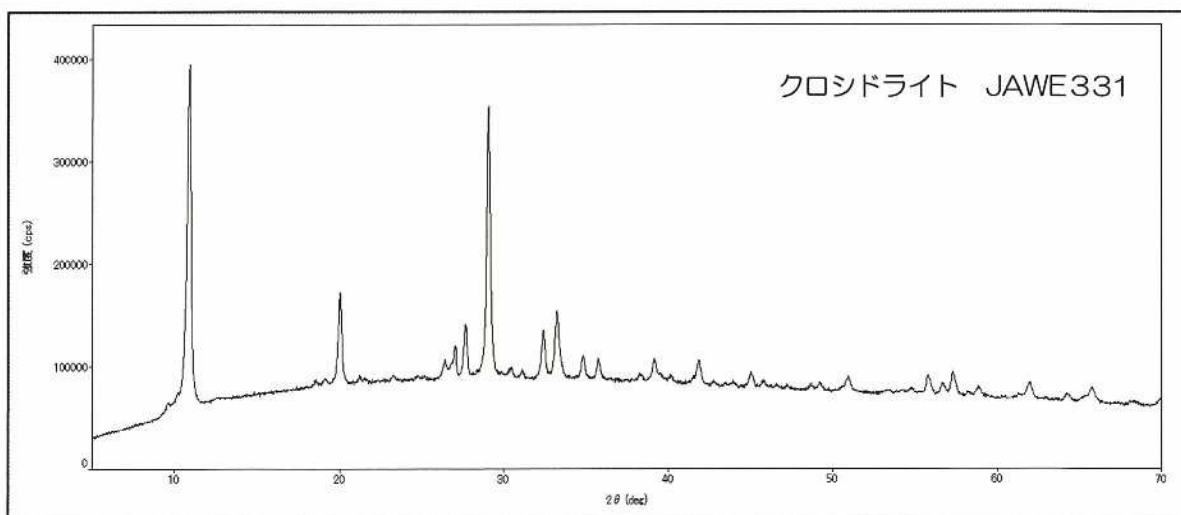
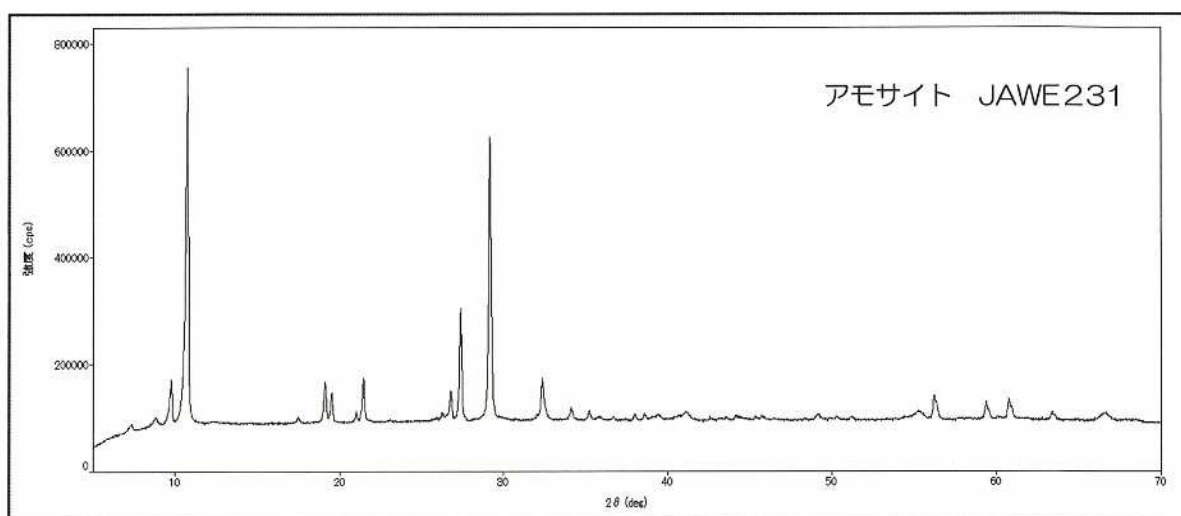
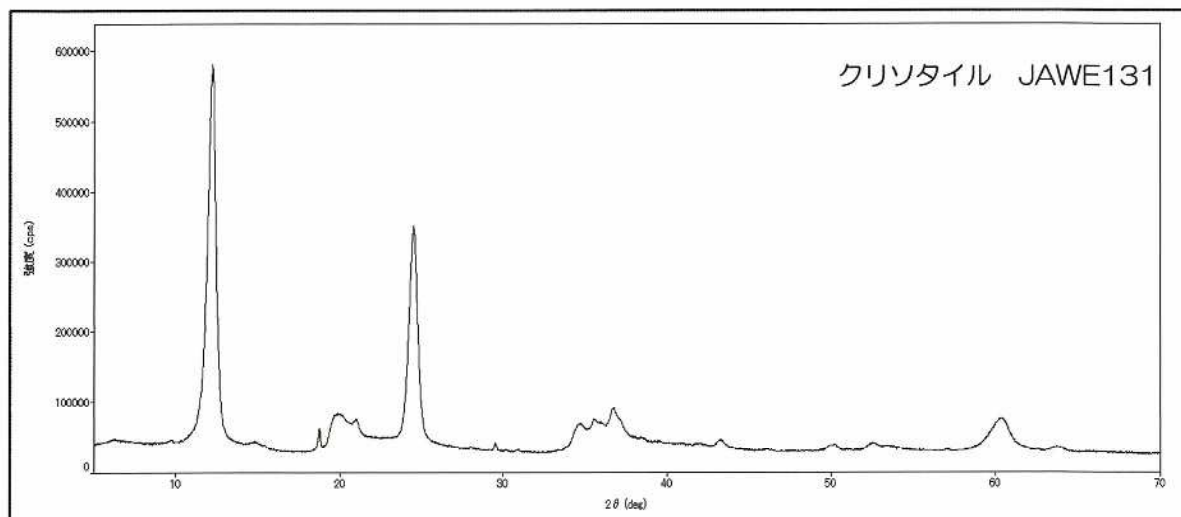
2. 3) 位相差・分散顕微鏡による定性分析結果

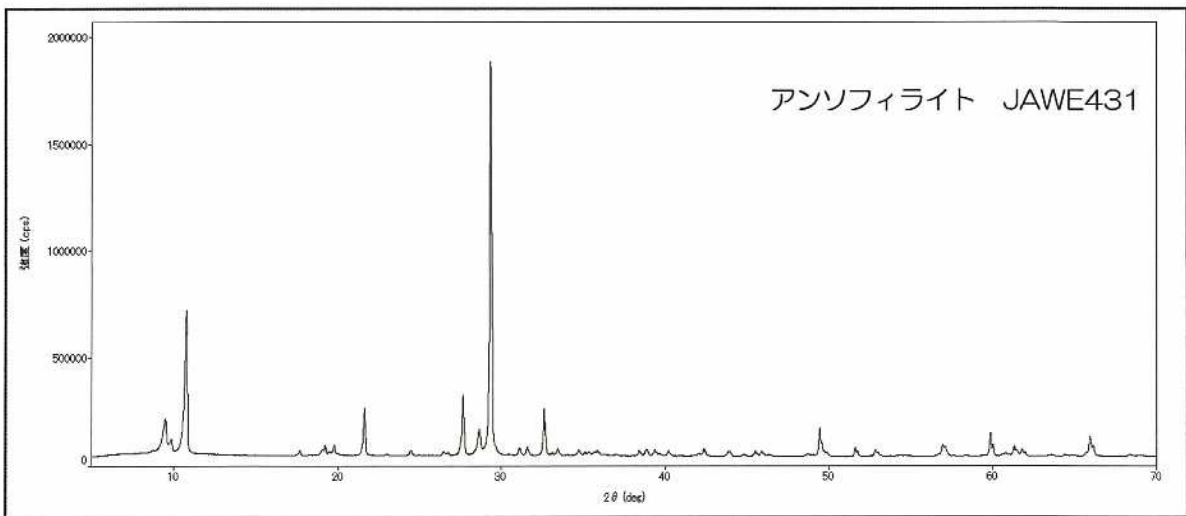
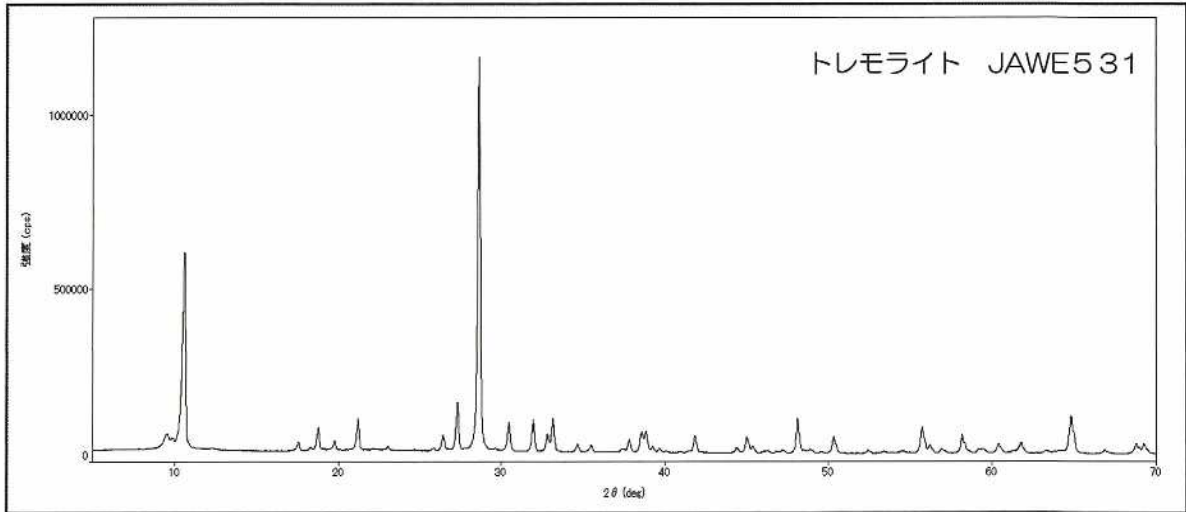
アスベストの種類	定性分析結果
クリンタイル	無
アモサイト	無
クロシドライト	無
トレモライト	無
アクチノライト	無
アンソフィライト	無

3) X線回折分析方法及び位相差・分散顕微鏡の定性分析結果に基づく最終判定結果

アスベストの種類	定性分析結果			アスベスト 含有最終判定結果
	X線回折分析法	分散染色法		アスベスト 含有の有無
	回折線ピーク の有無	3000粒子中の アスペクト比3以上 の繊維状粒子数	アスベストの有無	
クリンタイル	無	0	無	無
アモサイト	無	0	無	無
クロシドライト	無	0	無	無
トレモライト	無	0	無	無
アクチノライト		0	無	無
アンソフィライト	無	0	無	無

分析対象アスベストのX線回折パターン

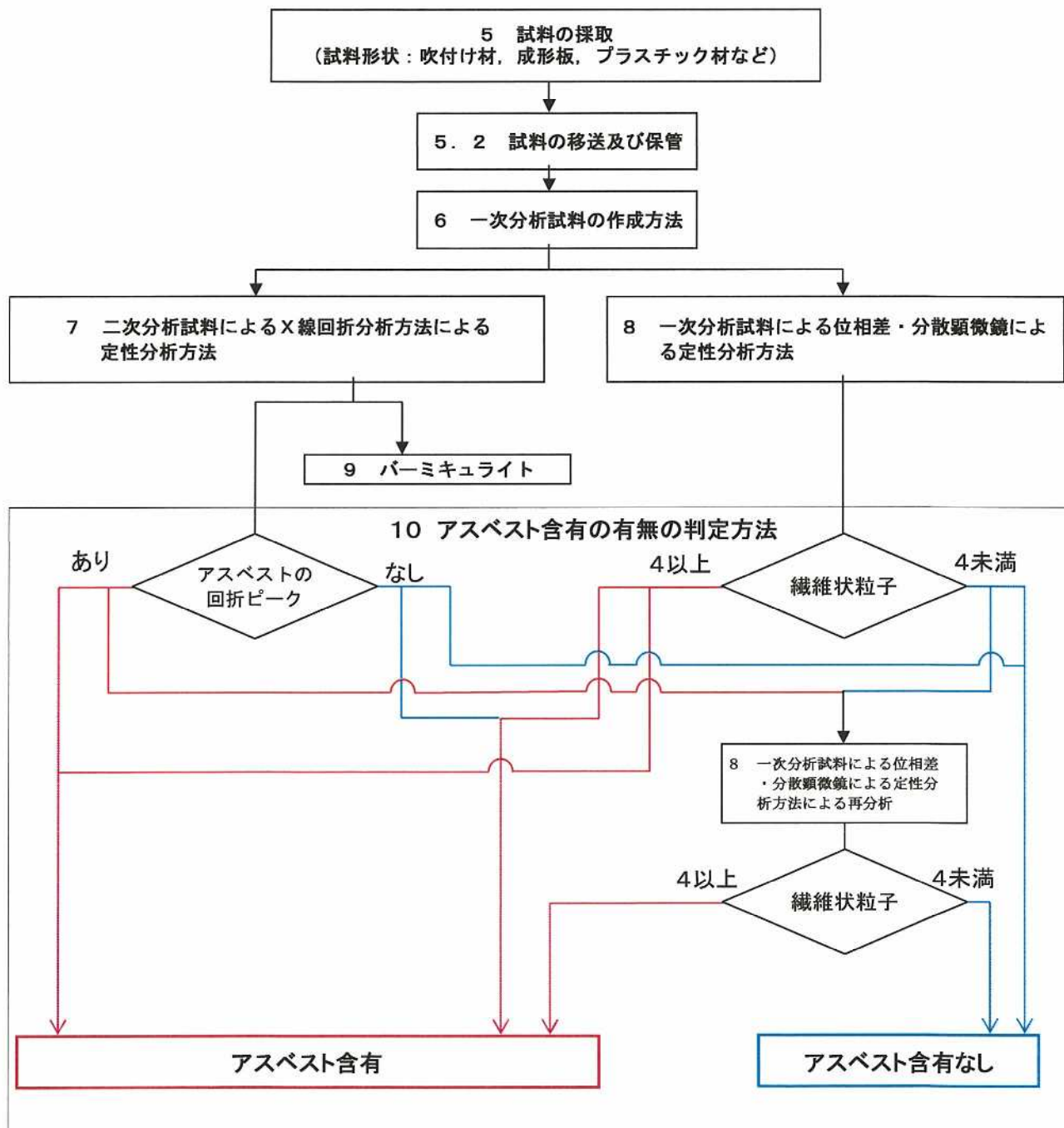




X線回折装置の定性条件

設定項目	測定条件
X線対陰極	Cu
管電圧 (kV)	40
管電流 (mA)	40
単色化 (K _β 線の除去)	K _β フィルター
検出器	D/tex Ultra
フルスケール (cps)	オートスケール
時定数 (s)	—
走査速度 (°/min)	10
発散縦制限スリット (mm)	10.00
発散スリット (°)	1/2
散乱スリット (mm)	8.00
受光スリット (mm)	解放
走査範囲 (°, 2θ)	5° ~ 70°

建材製品中のアスベスト含有の有無の定性分析方法及び判定方法のフロー
JIS A 1481-2



試料名	フランジパッキン
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下1階 店舗天井裏 旧排気ダクト
採取年月日	令和2年11月25日



採取前



採取後

試料名	吹付け材
施設名	西堀口一サ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下2階 機械室 No.1、No.10 天井
採取年月日	令和2年11月25日



採取前

箇所①



採取後

箇所①



採取前

箇所②



採取後

箇所②



採取前

箇所③



採取後

箇所③

試料名	配管エルボ-水練り保温材
施設名	西堀口一サ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下2階 機械室 No.10 柱
採取年月日	令和2年11月25日



採取前



採取後

試料名	フランジパッキン
施設名	西堀ローサ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下2階 機械室 No.10 旧排気ダクト
採取年月日	令和2年11月25日



採取前



採取後

試料名	塗材
施設名	西堀口一サ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下2階 機械室 No.1、No.10 柱
採取年月日	令和2年11月25日



採取前

箇所①



採取後

箇所①



採取前

箇所②



採取後

箇所②



採取前

箇所③



採取後

箇所③

試料名	塗材
施設名	西堀口一サ
採取場所	新潟市中央区西堀前通894-1
採取箇所	地下2階 駐車場 柱
採取年月日	令和2年11月25日



採取前

箇所①



採取後

箇所①



採取前

箇所②



採取後

箇所②



採取前

箇所③



採取後

箇所③